

2022年度 越境型次世代リーダー研修

越境型次世代リーダーシップ変革フィールドスタディ(4Days/オンライン)

気候変動・地球温暖化の切り口から世界を巡り 社会価値創造ストーリーを描く

2022年 7月

NECマネジメントパートナー
人材開発サービス事業部

世界の気候変動という大きな社会課題の理解を深めながら その解決に挑むリーダーたちとの対話を重ねるなかで 未来を切り拓く次世代リーダーとしての覚醒を目指すプログラム。

2か月間

11月

Day1. 実現したい未来を描く

- 未来を解像度高く描くための、トランスフォーメーション思考を理解する。
- 自分たちの組織の存在意義と果たすべき役割とは何かを検討し、実現したい未来を描き、具体化する。

12月

Day2. 社会課題の多様性と複雑性 in Asia
Day3. 社会課題の多様性と複雑性 in Europe

- アジア・ヨーロッパで変革を進める社会的リーダーをゲストに迎え、どのような課題を感じ、どのような未来を実現しようとしているのかを聴く。
- ゲストとの対話の中で、新たな視野・視座・視点を獲得するとともに、変革思考を理解し、描く未来へのシナリオをブラッシュアップする。

12月

Day4. 社会価値創造ストーリーを描く

- ソリューションを検討する上でのフレームワークや、現場での実際の変革手法を学ぶ。
- やるべきこと／やらないことを決め、バックカastingで実行計画に落とし込む



宇野 智之

国連におけるプロセスの改善、国連とビジネスセクターの協力など、開発の改善。現在、FAO戦略計画局シニアストラテジーオフィサー。元総会第5委員会日本代表として、国連通常予算・PKO予算の交渉や国連改革を含む行政問題を担当。気候変動、農産物サプライチェーン、SDGs投資金融イニシアティブを立ち上げ、管理しながら、UNDPのために5000万ドル以上を調達。



ピエリック・フィロン

欧州連合R&D部門の事務次官。インド欧州大使サステナビリティアドバイザー。EC(Europe Commission)で長らくサイエンス・テクノロジーをベースにサステナビリティイノベーションに関しての要職を歴任し、現在はインドでサステナビリティについてアドバイザーを務める。

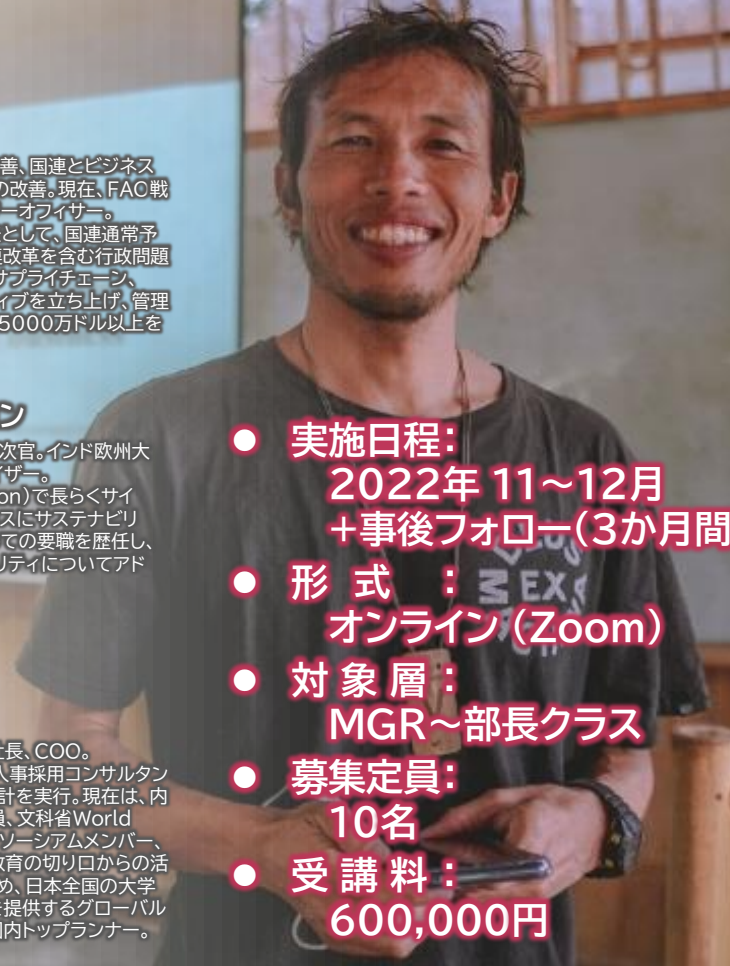


中村 寛大

タイガーモブ株式会社 副社長、COO。人材系スタートアップにて人事採用コンサルタントとして研修・採用・制度設計を執行。現在は、内閣府青年国際交流事業委員、文科省World wide learning 事業コンソーシアムメンバー、経産省若者育成事業など教育の切り口からの活動に従事。東京大学をはじめ、日本全国の大学や高校などに学びの機会を提供するグローバルな舞台で学びを提供する国内トップランナー。

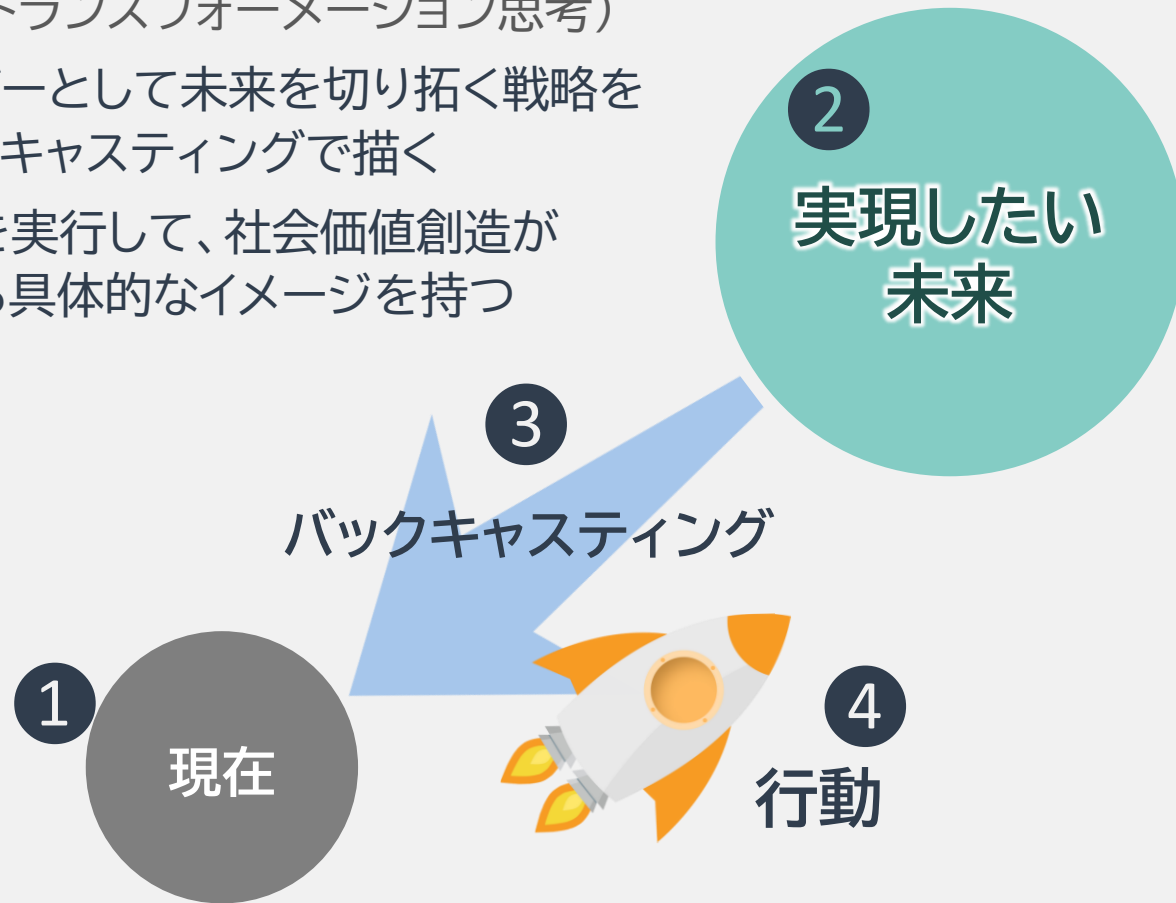
ナビゲーター：高間 剛

英国オックスフォード大学大学院博士課程修了(オックスフォード神戸奨学生)。経済環境学博士。インドネシア・バリを拠点とする環境シンクタンクsu-re.co CEO。気候変動・環境分野の専門家として、JICA、国連、アジア開発銀行、ドイツ政府、スウェーデン政府、欧州連行など40以上の国際プロジェクトに従事。



- **実施日程：**
2022年 11～12月
+事後フォロー(3か月間)
- **形式：**
オンライン (Zoom)
- **対象層：**
MGR～部長クラス
- **募集定員：**
10名
- **受講料：**
600,000円

- ① 現状を見つめ直し、課題を認識する
- ② 未来に没入し、実現したい未来を解像度高く描く(トランスフォーメーション思考)
- ③ リーダーとして未来を切り拓く戦略をバックカスティングで描く
- ④ 戦略を実行して、社会価値創造ができる具体的なイメージを持つ



#変革型リーダーシップ

生き残りのために企業を変化させることができるリーダーシップ。状況が目まぐるしく変化し、組織も社会の需要に合わせて変革を迫られる中で、ビジョンを描き、保守的ではなく積極的に変化を続ける前向きな姿勢が必要。戦略的に行動し、その変革をもたらす優秀な人材が求められる。

#トランスフォーメーション思考

変革の成否を分けるのは「当事者たちが自らつくり出す未来の世界に、どれだけ臨場感をもっているか」である。実現できている世界が当たり前で、そこに至っていない現実に違和感を覚えるまで未来を描き切る状態をつくる。

上司を巻き込んでの 事前オリエンテーション

プログラム開始前には、上司同席によるオリエンテーションを実施し、自分の強み・弱みなどを整理するとともに、研修での成長目標を立て共有します。

上司を伴って行うことで、上司の方にもプログラムへの理解を深めていただくとともに、受講者の成長を見守り支援する意識を醸成します。



LA(Learning Adviser) による事後伴走

プログラム本編の終了後から3か月間、NECマネジメントパートナー社認定のLA(Learning Adviser)が受講者と定期的に1on1やフォローアップセッションを行い、行動変容をサポートします。

また、最後には、上司の方も交えた3者面談を行い、今までの学びと変化、成長を共有するとともに、今後の成長目標について合意します。

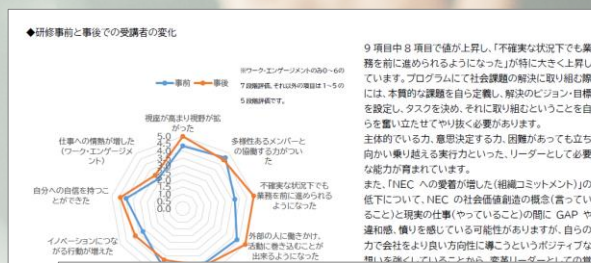
上司の方にも参加していただくことで、研修の場からOJTへのスムーズな引継ぎを実現いたします。



独自の評価レポートによる 成長度フィードバック

プログラムの事前・事後には独自のアセスメントを実施し、受講者の方々の認識の変化や成長度合いを測定いたします。

結果は評価レポートとして上司の方へフィードバックし、その後のマネジメントの参考としていただきます。



◆アンケート設問一覧表

項目	設問	事前	事後	差
ジョブ・価値観を自ら見出す	視座が高まり視野が広がった	4	5	+1
	私は、問題解決にあたって、異なる視点でみてようしている	5	5	0
多様なメンバーとの協働する力が付いた	私は、様々な角度から問題を考えるようになっている	4	5	+1
	多様な意見をまとめるために、判断の根拠を見える化することを心がけている	5	5	0
不確実な状況下でも業務を前に進められるようになった	議論をするときには、言葉の定義、意図、意味を確認し、共通認識をつくることを心がけている	5	4	-1
	多様なメンバーが相手でも、なるべく共通に話せる土台をつくることを心がけている	4	4	0
外部の人に働きかけ、活動に巻き込めるようになった	業務において、個々のメンバーの問題意識を十分に意思表明する機会をつくることを心がけている	4	4	0
	メンバーの多様性が大きく意見がまとまらない懸念があっても、個々のメンバーの意見を聞く	5	5	0
仕事の意義を見出した(ジョブ・クラフティング)	職種・チームの目標が曖昧でも、自らスケジュールを設定して業務を前に進める	4	5	+1
	職種・チームの目標が曖昧でも、業務の進め方を決めることを躊躇しない	3	5	+2
自分の担当する仕事に、自分個人にとっての意義を見出す	職種・チームの目標が曖昧でも、業務で必要なのは自ら意思決定する	4	5	+1
	外部の人に働きかけ、活動に巻き込めるようになった	4	5	+1
仕事の意義を見出した(ジョブ・クラフティング)	仕事を通じて関わる人々の数を増やしていく	4	5	+1
	仕事上で関わる人々のことをよく知ろうとする	4	5	+1
自分の担当する仕事に、自分個人にとっての意義を見出す	他職種・他部署への仕事上の働きかけを増やしていく	5	5	0
	いかに仕事か、自分の人生に目的を与えているかについて考える	3	3	0
自分の担当する仕事に、自分個人にとっての意義を見出す	仕事か自分の人生に、どのようにより影響を与えているかについて考える	4	3	-1
	自分の担当する仕事に、自分個人にとっての意義を見出す	4	4	0

実施日程

セッション	実施日	時間	場所	参加者
事前サポート オリエンテーション	2022年11月10日(木)	13:30-15:30	オンライン(Zoom)	上司、受講者
Day1	2022年11月28日(金)	13:30-16:30	オンライン(Zoom)	受講者
Day2	2022年12月5日(月)	13:30-16:30	オンライン(Zoom)	受講者
Day3	2022年12月12日(月)	13:30-16:30	オンライン(Zoom)	受講者
Day4	2022年12月22日(木)	13:30-16:30	オンライン(Zoom)	受講者
事後サポート 個人面談 (LAとの1on1)	2023年1月 ※別途日程調整	1時間 ※別途日程調整	オンライン(Zoom)	受講者
事後サポート 個人面談 (LAとの1on1)	2023年2月 ※別途日程調整	1時間 ※別途日程調整	オンライン(Zoom)	受講者
事後サポート フォローアップセッション	2023年3月6日(月)	13:30-15:30	オンライン(Zoom)	受講者
事後サポート 3者面談 (受講者、上司、LA)	2023年3月 ※別途日程調整	1時間 ※別途日程調整	オンライン(Zoom)	上司、受講者

留意事項/備考

- ・最少催行人数に満たない場合、中止とさせていただく場合がございます。
- ・自然災害、疫病の流行(COVID-19等)、その他のやむを得ない事情が発生した場合には、開催を中止または延期とさせていただく、内容を変更させていただく、あるいは、フルオンラインでの実施とする等の措置を取る場合があります。
- ・やむを得ない理由により、中止とさせていただく場合は、お申込者の方にキャンセル期限日までにご連絡いたします。
- ・本コースは、コース実施のためお客様の個人情報をタイガーモブ株式会社に提供させていただきます。
- ・オンラインの際は、以下の環境からご参加ください。
 - ①Zoomを使用できる
詳細: Zoom受講マニュアル([https:// www.neclearning.jp/training/remotelive/pdf/Zoom.pdf](https://www.neclearning.jp/training/remotelive/pdf/Zoom.pdf))
 - ②Microsoft OneDriveを使用できる
OneDriveアクセステスト:上記のZoom受講マニュアル(12ページ:3.Zoom以外の準備/OneDriveアクセステスト)をご確認ください。
 - ③Microsoft Officeがインストールされている
 - ④マイクとカメラをONにできる

お問い合わせ先

お問い合わせ先

NECマネジメントパートナー 人材開発サービス事業部
越境型次世代リーダー研修担当 (ekkyo@hrd.jp.nec.com)

\Orchestrating a brighter world

NEC